

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔 科 目 名 : 数 学 I 〕〔単位数:2単位〕〔使用教科書:実教出版 高校数学I〕〔副読本:なし〕

期 別	授業日			教 科 書			学習書
	回目	月	日	項目	内 容	ページ	ページ
前 期	1			1章 数と式	文字を使った式のきまり	10～15	
				整式	整式の加法・減法	16～21	
					乗法公式による展開	22～24	
	2			1章 数と式	因数分解	25～30	
				整式			
	3			1章 数と式	平方根とその計算	32～35	
				実数	実数	36～40	
	4			1章 数と式	1次方程式	42～43	
				方程式と不等式	1次不等式	43～49	
					連立不等式	50	
	5			2章 2次関数	1次関数とそのグラフ	56～59	
				関数とグラフ	2次関数とそのグラフ	60～73	
	6			2章 2次関数	2次関数の最大値・最小値	75～78	
				2次関数の値の変化	2次関数のグラフと2次方程式	79～81	
					2次関数のグラフと2次不等式	82～86	
	7			3章 三角比	三角形、三角比	90～95	
				三角比	三角比の利用	96～97	
					三角比の相互関係	98～100	
	8			3章 三角比	三角比の拡張	102～106	
				三角比の応用	三角形の面積	107	
					正弦定理、余弦定理	108～115	
	9			4章 集合と論証	集合と要素	120～122	
				集合と論証	命題	123～127	
					いろいろな証明法	128	
	10			5章 データの分析	統計とグラフ、度数分布表	134～139	
				データの分析	代表値、データの散らばり	140～147	
					相関係数	148～	

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	文字を使った式のきまり	5/8
		整式の加法・減法	
	2	整式の加法・減法	
		乗法公式による展開	
		因数分解	
	3	平方根とその計算	
		実数	
		1次方程式	
		1次不等式	
後 半	4	1次関数	6/5
		2次関数とそのグラフ	
		2次関数のグラフ	
		2次方程式	
		2次不等式	
	5	三角比	
		三角比の利用	
		三角比の相互関係	
		三角比の面積	
		正弦定理、余弦定理	
	6	集合と要素	
		命題	
		代表値、データの散らばり	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学Ⅱa 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：高校数学Ⅱ(実教出版)〕 〔使用副読本：なし〕

学 期	授業回	項目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	式の計算	整式の乗法	10～13	
			因数分解		
	2	式の計算	二項定理	14～18	
			分数式		
	3	複素数と2次方程式	複素数	20～25	
			2次方程式		
	4	複素数と2次方程式	解と係数の関係	26～28	
	5	高次方程式	整式の除法	30～33	
			剰余の定理と因数定理		
	6	高次方程式 式と証明	高次方程式	34～41	
			等式の証明		
期	7	点と座標	直線上の点の座標と内分・外分	44～52	
			平面上の点の座標と内分・外分		
	8	直線の方程式	直線の方程式	54～61	
			2直線の関係		
	9	円の方程式	円の方程式	64～69	
			円と直線の関係		
	10	不等式の表す領域	円で分けられる領域 / 直線で分けられる領域	72～77	
			連立不等式の表す領域		
	11	三角関数	一般角 / 三角関数	82～87	
			三角関数の相互関係		
期	12	三角関数	三角関数の性質	88～94	
			三角関数のグラフ		

レ ポ ー ト			
前／後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	整式の乗法	5/8
		因数分解	
		二項定理	
		分数式	
	2	複素数	
		2次方程式	
		解と係数の関係	
	3	整式の除法	
		剰余の定理と因数定理	
		高次方程式	
		等式の証明	
後 半	4	直線上の点の座標と内分・外分	6/5
		平面上の点の座標と内分・外分	
		直線の方程式	
		2直線の関係	
	5	円の方程式 / 円と直線の関係	
		円で分けられる領域	
		直線で分けられる領域	
		連立不等式の表す領域	
	6	一般角 / 三角関数	
		三角関数の相互関係	
		三角関数の性質	
		三角関数のグラフ	

2025年度

学 習 指 導 計 画 表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学 I 演習 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書： 高校数学 I 〕 〔使用副読本： 指導者作成教材 〕

学 期	授業回	項 目	教 科 書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1	整式	整式	10～21	
			整式の加減・乗除		
	2	整式	乗法公式による展開	22～31	
			因数分解		
	3	平方根とその計算	平方根とその計算	32～35	
	4	方程式と不等式	1次方程式	42～52	
			1次不等式		
	5	2次関数	2次関数とそのグラフ①	56～65	
	6	2次関数	2次関数とそのグラフ②	66～74	
期	7	2次関数の値の変化	2次関数の最大値・最小値	75～81	
			2次関数のグラフと2次方程式		
	8	2次関数の値の変化	2次関数のグラフと2次不等式	82～87	
	9	三角比	三角形	90～100	
			三角比の相互関係		
	10	三角比	三角形の面積	102～116	
			正弦定理・余弦定理		
期	11	集合と論証	集合と要素	120～130	
			命題		
	12	データの分析	データの散らばり	142～151	
			相関関係		

レ ポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	整式の加減・乗除	5/8
		乗法公式による式の展開	
		因数分解	
	2	平方根とその計算	
		1次方程式	
		1次不等式	
	3	2次関数とそのグラフ	
後 半	4	2次関数の最大値・最小値	6/5
		2次関数のグラフと2次方程式	
		2次関数のグラフと2次不等式	
	5	三角形	
		三角比の相互関係	
		三角形の面積	
		正弦定理・余弦定理	
	6	集合と要素	
		命題	
		データの散らばり	
		相関関係	